



2026年度版

退職自衛官 人材活用のご案内

【営利企業等用】

国防を支えた力を、
地域・企業を支える力に。





陸上自衛隊



陸上自衛隊の退職の仕組み

国防を支えた力を、地域・企業を支える力に。

- ◎ 「多くの自衛官は、退職後の生活基盤の確保のために**再就職が必要**」
 - ☞ 自衛隊の精強性を保つため、多くの自衛官は55～58歳（若年定年制自衛官）又は20歳代～30歳代半ば（任期制自衛官・自衛隊新卒）で退職するため
- ◎ 「退職後の生活基盤の確保は、**国の責務**」
 - ☞ 2022年12月に策定された、「防衛力整備計画」において明記
- ◎ 「退職予定自衛官に対して就職援護施策を講ずることは、**人事施策上の最重要事項**」
 - ☞ 隊員の士気の高揚を図り精強な部隊の育成に資するほか、自衛隊で培った責任感、指導力、実行力及び高い技術を地域・社会へ還元

若年定年制自衛官	一般の公務員に比べ、若い年齢で退職する制度 令和7年度退職者 約3,500人 令和8年度退職予定者 約3,500人	
任期制自衛官（自衛隊新卒）	◎ 2年の任期を区切って任用する制度 ◎ 陸士の約半数が任期制で採用 令和7年度退職者 約3,000人 令和8年度退職予定者 約3,000人	

自衛官の退職年齢一覧

制度	最終階級		退職年齢	退職時期
若年定年制自衛官	幹部	1 佐	58歳	退職年齢の 誕生日
		2 佐	57歳	
		3 佐		
	准曹	1 尉	56歳	
		2 尉		
		3 尉		
		准尉		
		曹長		
		1 曹		
	2 曹			
3 曹				
※下記の業務に従事する1佐以下の自衛官は、60歳定年 医官、歯科医官、薬剤官、警務官、音楽職種、情報分析等				
任期制自衛官（自衛隊新卒）	士	士長	20歳代～30歳代半ば	入隊時期及び継続任用回数により異なる。※大半は3月

2026年3月現在

要確認



令和7年新作
陸上自衛官の
「キャリア・パス」
「知識・技能・経験」
紹介動画



要確認



退職自衛官雇用ガイド



**各種教育訓練を通じて、あらゆる状況に
対応するための知識・技能・経験を身につけています。**

使命：与えられた任務の完遂



武力攻撃事態等対処



災害派遣



国際平和協力活動



陸上自衛隊が保持する**各種能力**

柔軟性：あらゆる状況に対応 強靭性：あらゆる困難を克服



林野火災への対応



積雪地での行動



危険な環境下での行動



水路潜入

多様な人材育成 強固なチームワーク 専門的スキル



規 律



コミュニケーション



リーダーシップ



専門的スキル

要確認



教育訓練について
(陸上自衛隊HP)



要確認



陸上自衛隊広報チャンネル
(YouTube)



2 陸上自衛隊の人材②

職種に応じた陸上自衛官のスキル

◎ 陸上自衛隊は「自己完結型組織」

- あらゆる状況においても組織の機能を維持して任務を遂行するため、16の職種が存在
- 各職種は専門的スキルを身につけているほか、勤務を通じてさまざまな資格等を取得

(一例) 大型自動車免許、自動車整備士、フォークリフト、無線通信士、危険物取扱、電気工事士、防火管理者、ガス溶接、救急救命士等

◎ 陸上自衛隊は「人材の宝庫」

- 職種に関わらず、あらゆる分野にわたり幅広く人材を育成し、任務を遂行

(一例) 文書管理、人事、厚生、広報、採用、援護、語学、車両操縦、整備等

普通科	機甲科	特科（野戦特科）	特科（高射特科）
<p>地上戦闘の骨幹部隊として、機動力、火力、近接戦闘能力を有し、陸上自衛隊における基本となる職種です。</p> 	<p>戦車などの正確な火力、優れた戦闘力及び装甲防護力により、敵を圧倒するとともに、迅速に機動します。</p> 	<p>対地・対海上火力の骨幹として、火力の統制及び調整の中核となり、火力戦闘により作戦部隊の任務達成に寄与します。</p> 	<p>対空戦闘部隊として侵攻する航空機を要撃するとともに、広範囲にわたり迅速かつ組織的な対空情報活動を行います。</p> 
情報科	航空科	施設科	システム通信科
<p>各種情報システム等を活用し、指揮官が的確な状況判断を行えるよう情報業務を行います。</p> 	<p>各種ヘリコプターを用いて火力支援や偵察、部隊の空中機動、物資輸送などを行い、地上部隊を広く支援する役割を担っています。</p> 	<p>各種施設器材をもって障害の構成・処理、陣地の構築、渡河等の作業を行い戦闘部隊を密接に支援します。</p> 	<p>各通信電子器材をもって部隊間の指揮連絡のための通信確保、電子戦、写真・映像の撮影処理等を行います。</p> 
武器科	需品科	輸送科	化学科
<p>火器、車両、誘導武器、弾薬の補給・整備、不発弾の処理等を行います。</p> 	<p>糧食・燃料・需品器材や被服の補給、整備及び回収、給水、入浴、洗濯等を行います。</p> 	<p>陸上輸送、海上輸送、航空輸送全般を担当し、あらゆる輸送手段をもって隊員、戦車、弾薬、各種補給品等を輸送します。</p> 	<p>各種化学器材をもって放射性物質等で汚染された地域を偵察し、汚染された人員・装備品等の除染を行います。</p> 
警務科	会計科	衛生科	音楽科
<p>警護、道路交通統制、隊員の規律違反の防止、犯罪捜査等部内の秩序維持に寄与します。</p> 	<p>隊員の給与の支払いや、部隊の必要とする物資の調達等の会計業務を行います。</p> 	<p>患者の治療や医療施設への後送、部隊の健康管理、防疫及び衛生器材の補給・整備等を行います。</p> 	<p>隊員の士気を高揚するための演奏や広報活動に関する演奏を行います。</p> 



段階的な基本教育と職場内訓練の積み重ねにより、階級と職種に応じた多様なスキルを身につけています。

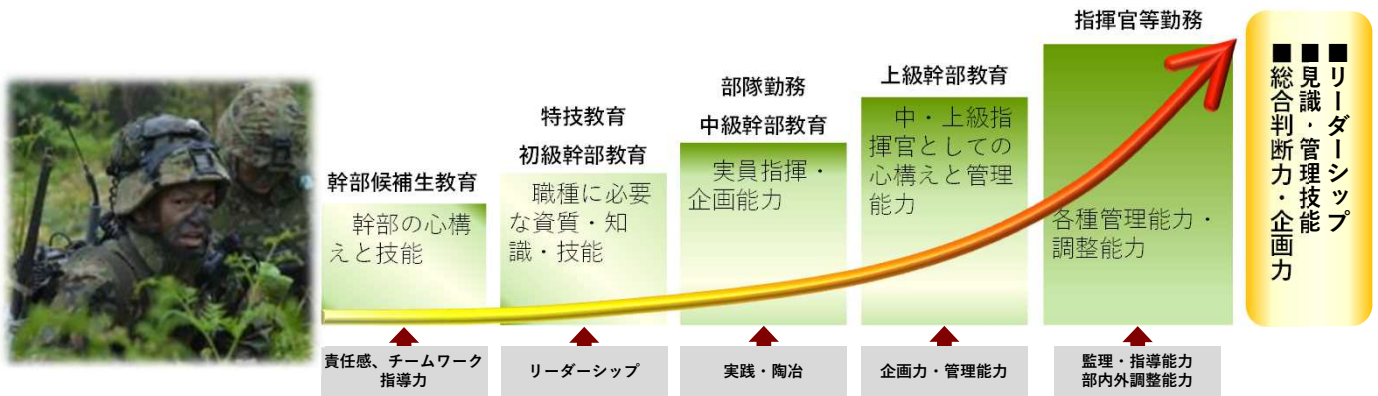
令和7年新作

陸上自衛官の「キャリア・パス」及び「知識・技能・経験」の紹介動画



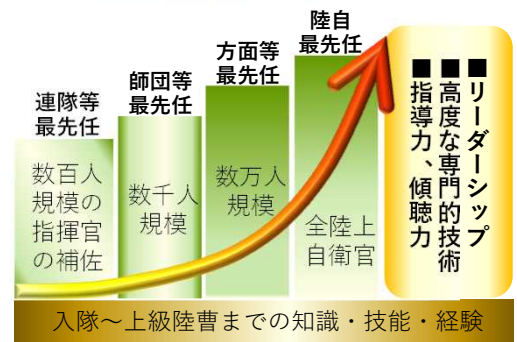
階級に応じたスキル（幹部クラス）

- ◎ ①防衛大学校や一般大学を卒業、②曹士として勤務し選抜試験を経て幹部候補生となった者
- ◎ 管理者となるための資質・専門的技術を有し、部隊指揮官等として勤務



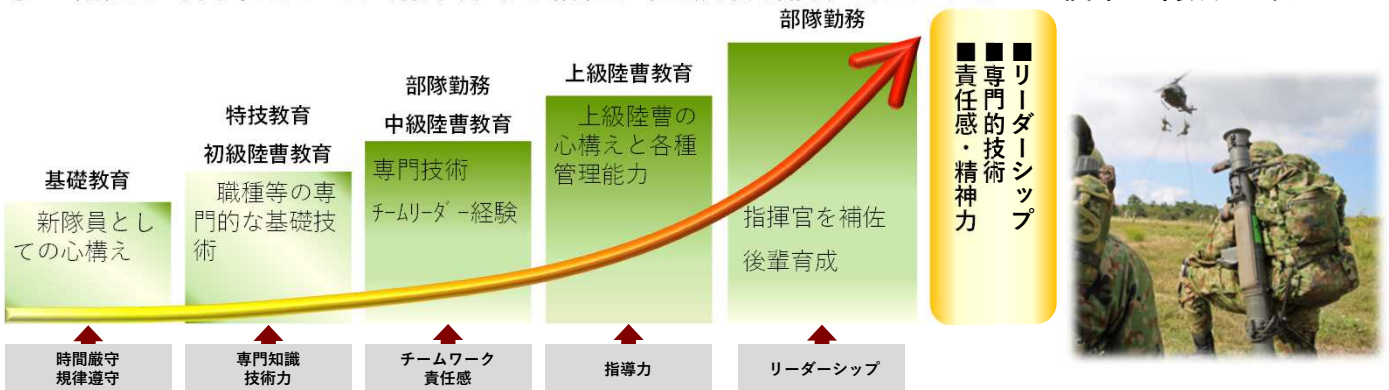
階級に応じたスキル（最先任上級曹長）

- ◎ 准曹クラスの最上位職
 - ☞ 部隊等の指揮官を直接補佐する立場
 - ☞ 指揮官の企図を准曹士に徹底
 - ☞ 准曹士の意見等を指揮官に報告
- ◎ 希少な人材（年間20名程度）
全国に72コポスト（令和6年度現在）、数年周期で交代



階級に応じたスキル（准曹クラス）

- ◎ 士（一般曹候補生、任期制自衛官）として勤務後、選抜試験及び所定の教育を経て曹に昇任
- ◎ 職種の専門家として、指揮官等の補佐、任期制自衛官をはじめとした後輩の育成に尽力



3 若年定年制自衛官 ー再就職現場の声ー

雇用主さま・退職自衛官の声（幹部クラス）

雇用主様の声

株式会社にしけい
代表取締役社長

遠藤 泰昭様



弊社は福岡市に本社を置き、昭和43年創業の警備会社として「誠実・感謝・躍進」を基本理念に、お客さま・地域の皆さまの安全・安心を実現すべく事業を展開しています。業務内容は、機械警備・常駐警備・イベント警備・現金輸送など、警備業全般に及びますが、とりわけ空港保安検査業務は、国内線旅客数30%超の検査を担い、この分野において国内有数の実績を有しています。

退職自衛官の皆様には、発電所など国の重要防護施設の警備、弊社担当空港での保安検査業務など、国の安全と社会の安定を支える業務で力を発揮いただいております。その豊富な経験と高い規律性は、重要施設防護に資する盤石な警備体制の構築だけでなく、弊社に勤務する若年従業員の心身両面を支える良き指導役としても欠かせない存在となっております。

国防の最前線を担う自衛隊と、社会インフラと日常生活の安全を守る警備業は、共に我が国の安全を支える両輪であり、当社では、退職自衛官の皆様にとって意義ある活躍の場を広げるとともに、自衛隊への理解と連携を一層深めてまいりたいと考えております。

退職自衛官
の声

株式会社にしけい
人事部担当部長（採用）

壇 雅昭様



（退職時：自衛隊情報保全隊（副司令） 退職時階級：陸将補（特別昇任））



▲平成16年8月、イラクサマーワの任務を終了、クウェートに降り立ち安堵の瞬間（左）

令和元年に弊社に入社、人事部部長として6年が過ぎようとしています。「仕事のやりがいがある」「長く勤務したい」「元部下・後輩等に勧めたい」「第2の人生が充実している」と入社した退職自衛官に思ってもらえるよう、令和3年度から退職自衛官専用特別プロジェクトを立ち上げ、「①退職自衛官を対象とする大幅な処遇改善」と「②自衛隊でも喫緊の課題となっている早期離職防止への徹底した企業努力」を重視した取り組みを展開しております。その結果、令和6年度においては、入社した退職自衛官は48名、離職者は5名のみで、定着率は9割です。

毎年多くの退職自衛官に入社いただいておりますが、早期離職することなく自衛隊時代に身につけた知識やスキルをフルに発揮して貴重な戦力として現場で頑張っている後輩の方々の姿を見ていると、更なる処遇改善と離職防止施策に決して諦めることなく強い執念をもって取り組み、後輩の皆様一人一人の充実した新たな人生に寄与し続けたいと思っています。

雇用主様の声

丸富興業株式会社
常務取締役 管理本部長

岡部 泰士様



当社は、今年で創業70年、燃料事業に特化した会社としてスタートしました。コスモ石油を中心にENEOS・出光・キグナスブランドのタンクローリー等で、関東一円及び甲信越地域への燃料輸送を行うとともに、コスモ石油の特約店としてガソリンスタンド事業も行っています。親密会社には石油製品やケミカルなどを輸送する外航・内航タンカーの会社もあり、陸と海の両方で幅広く燃料輸送を行っています。石油製品等の燃料輸送は社会インフラを支える重要なことと位置づけており、日々「安心・安全」をモットーに一人一人が誇りを持った努力を重ねています。入社後は3ヶ月間の実務研修で、実際の仕事内容（荷役作業等）をじっくり身に付けて頂きます。配送先はガソリンスタンドや工場など多岐にわたり、現場での作業では皆さんがお持ちの資格やスキルが大変重要であり、その力を思う存分発揮して頂けるやりがいのある仕事になります。

当社の燃料輸送業務は退職自衛官の知識・経験を活かすことが出来る仕事であり、すでに当社の業績に大いに貢献頂いています。私達は、退職自衛官の皆様が益々活躍されることを期待しています。

退職自衛官
の声

丸富物流株式会社
乗務員

料崎 操様



（退職時：補給統制本部 需品部（技術調査幹部） 退職時階級：1等陸尉（特別昇任））



▲一日の仕事を終え事務所へ戻って来た時の筆者

私は、令和7年7月丸富興業株式会社へ入社し、丸富物流株式会社埼玉営業所に配属になりました。主にタンクローリーのドライバーとして石油製品の輸送業務にあたっております。自衛官時代に経験した車両操縦及び危険物に対する安全管理の知識等を活かし、日々業務に取り組んでいます。

入社した当初は初めての業務という事で不安でしたが、事務所の方々及び先輩ドライバーの方々の親切な教えもあり、現在は独り立ちし業務が出来ている事をとても感謝しております。朝早い事を除けば、日々の配送先が違ふことでマンネリ感は無く、業務に充実感を感じています。

今後はドライバーとして「安全・迅速・確実」な業務及び最近取得出来た運行管理者の資格を活かす業務も出来ればと思っております。

「安全は私達の宝です。丸富興業で一緒に仕事しましょう。」

雇用主さま・退職自衛官の声（准曹クラス）

雇用主様の声

学校法人 都築教育学園 第一工科大学 東京上野キャンパス
東京上野キャンパス事務長

小柳 卓也様



本学は、全国に展開する都築学園グループのキャンパスになります。「個性の進展による人生錬磨」を建学の精神として、学生の個性を伸ばし、自信をつけさせ、社会に送り出したいを合言葉に、業務全般（庶務・入試・募集・広報・教務学生・就職厚生等）を通じ、教員とともに教育の現場に取り組んで頂きます。本学は、少し特殊なキャンパスで、学生の殆どが外国人留学生です。日本人学生と一緒に学びながら、日本の文化等に馴染めるよう、様々なサポートを必要としています。自衛官OBの方達は、大きな組織の中で、様々な隊員と接しながら多くの経験された方が多く、正に本学の職員として必要なスキルを身につけて頂いていると思います。学生一人一人の個性を見出し、楽しい大学生生活が送れるよう学生サポートをして頂けると期待をしています。

退職自衛官 の声

学校法人 都築教育学園 第一工科大学 東京上野キャンパス
就職・厚生

高野 厚子様

（退職時：陸上総隊司令部総務部（サービス陸曹） 退職時階級：陸曹長（特別昇任））



再就職をするにあたり当学を薦めていただき、建学の精神である【個性の進展による人生錬磨】に感銘を受けました。まさに自衛官を卒業して今後も続いていく人生は、新しいことに対する錬磨そのものであり「ここで成長していきたい」と思い日々の業務に取り組んでいます。



▲第9飛行隊勤務時、
野外訓練に参加中の
筆者

大学では学生の就職に関する全般の業務、留学生の在留資格の手続き、また心理的サポートや合理的配慮も担当し多岐に渡る学生支援をしています。その際に在職中に取得した公認心理士、社会福祉士は、大きな信頼を得る国家資格となっています。

自衛隊とは全く異なる環境の中で、隊員として身につけたコミュニケーション能力は大きな戦力であり、円滑なやりとりから相手が何を考え求めているかを察し業務に反映させることは必要不可欠と感じています。

外国人留学生から日本での頼れる存在になれるよう、異文化理解を深めながらよりよいコミュニケーションを続け大学と学生のニーズに答えられるよう勤務を続ける所存です。

雇用主様の声

明治安田生命保険相互会社
執行役員 地域リレーション推進部長

金澤 善明様



弊社はお客さまに「確かな安心をいつまでも」をお届けし、「信頼を得て選ばれ続ける、人に一番やさしい生命保険会社」の実現を企業理念として掲げており、「保障とアフターフォローの提供」という生命保険会社の役割を大切にしつつ、「みんなの健活プロジェクト」と「地元の元気プロジェクト」の2大プロジェクトを通じ、生命保険会社の役割を「超える」取組みを展開しております。

個人保険、団体保険両面で自衛隊員の皆様の保障充実のお手伝いをさせていただいておりますが、ご入社の退職自衛官の皆さんには、防衛省での個人保険活動支援を担っていただいております。蛭原さんは、沖縄地域の防衛省様の当社担当者から絶大な信頼を受けてご活躍をいただいております。

当社の2大プロジェクトの使命と、国民の平和と安心に一身を捧げる自衛隊の使命は相通ずるものがあると感じております。今後も退職自衛官の皆さまと協働し、防衛省隊員の福利厚生の充実に寄与してまいります。

退職自衛官 の声

明治安田生命保険相互会社
防衛省担当参与

蛭原 寛子様

（元第15旅団最先任上級曹長 退職時：那覇駐屯地業務隊（総務幹部） 退職時階級：3等陸尉（特別昇任））



▲最先任上級曹長時、
昇任式で隊員を激励
する筆者

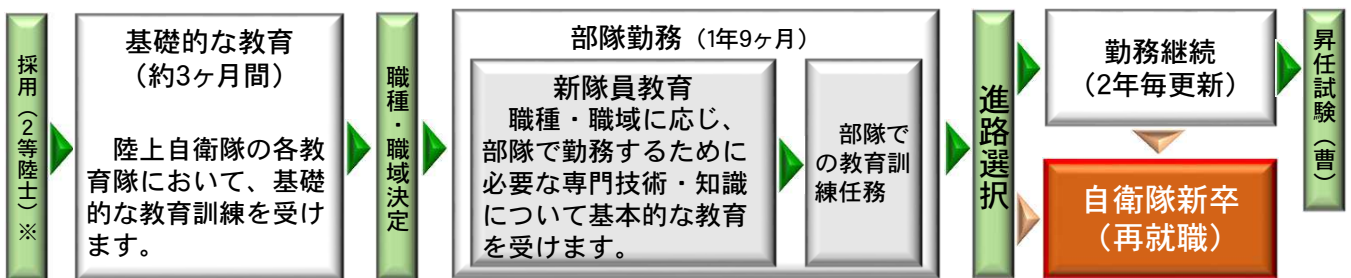
私は、当社に2025年2月に入社し、防衛省担当参与として団体及び個人保険業務の活動支援をしております。自衛隊退官時は、保険会社と自衛隊は全くの異業種で、何も重なるものはないと覚悟しておりましたが、周りの社員、退職自衛官である先輩方が、とても温かく手を貸してくださいました。コンプライアンスや情報管理に対する徹底した教育、「人」を育てる各種システムの構築、そして何より、「人に一番優しい生命保険」と言い切る弊社の企業ビジョンなど、自衛官として叩き込まれた核の部分にすべて通じるものがありました。

最先任上級曹長として勤務中に最も意識した「隊員のために」が、ここにもある。企業理念「確かな安心をいつまでも」、企業ビジョン「信頼を得て選ばれ続ける、人に一番優しい生命保険会社」を掲げた明治安田の一員として勤務できることを誇りに、皆様の安心・安全のお役に立てる仕事をめざし、頑張ろうと思います。

各種教育や厳しい訓練を通じて 社会人としての基礎的な素養を身につけております。

任期制自衛官（自衛隊新卒）の仕組み

- ◎ 自衛官となるための基礎的な教育（約3カ月）に参加
- ◎ 任期満了後の選択
 - ☞ 自衛官としての勤務を継続（2年毎に任期を更新）するか、自衛隊新卒として民間企業等への再就職等
- ◎ 任期制自衛官の採用年齢は、18歳～32歳と規定
 - ☞ 自衛隊新卒として再就職する者は、20歳代～30歳代半ばと比較的若い者が多いのが特徴



※採用年齢：18歳～32歳

- ◎ 各種教育や厳しい訓練等の経験
 - ☞ 規律正しさ、責任感、実行力等を身につけ、各種任務に従事
- ◎ 生活面
 - ☞ 原則として入隊から退職するまで、共同生活を体験
 - ☞ コミュニケーション能力やチームワークの意識を高め、社会人としての基礎的資質を習得

規律、責任感、実行力等を持ち合わせた若い力です。



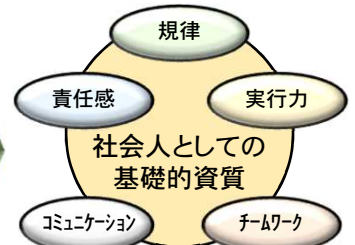
基礎的な教育



部隊での訓練



任務（災害派遣）



TOPIC 自衛隊新卒とは？

自衛隊での任期を修了し、民間企業等に就職する任期制自衛官は、高校や大学等を卒業後に自衛隊に入隊し、各種教育や厳しい訓練を通じて社会人としての基本的な素養を身につけています。このような任期制自衛官について、「自衛隊を中途退職した」という誤解がなされることがありますが**中途退職ではありません。**

そのような誤解が生じないように、任期制自衛官を修了して民間企業等に就職する者を、「**自衛隊新卒**」と呼んでおります。

「自衛隊新卒」は、規律、責任感、実行力、チームワークといった、大卒を採用する際に重視する社会人としての資質を既に身に付けており、企業等においても即戦力として活躍することが期待できます。

TOPIC 合同企業説明会の紹介

自衛隊では毎年、任期制自衛官（自衛隊新卒）の企業研究の一環で、各都道府県等で合同企業説明会を開催しております。合同企業説明会は、企業さまと多くの任期制自衛官（自衛隊新卒）が**顔を合わせる絶好の機会**ですので、是非、ご参加を検討のほどお願い申し上げます。



合同企業説明会
（援護協会HP）



4 任期制自衛官（自衛隊新卒） —再就職現場の声—

雇用主さま・退職自衛官の声（任期制クラス）

雇用主様の声

株式会社石川製作所
総務部長



判 義則様

当社は石川県白山市に本社を置き、紙工機械・繊維機械などの産業機械や防衛機器の開発・製造を行う1921年創業の機械メーカーです。防衛機器は当時海軍向けとした1937年の生産開始以降、戦後の中断を経て現在まで継続しており、陸・海・空自衛隊向け装備品を通じて我が国の防衛力に寄与してまいりました。

社内の様々な部署で、任期制自衛官のみならず准曹クラスや幹部クラスも含め約20名の「元自衛官」が、在職中に培ったコミュニケーション能力、規律、忍耐力、責任感を発揮しつつ、各人の個性と専門性を生かして重要な役割を担っています。今後も元自衛官の皆様が活躍できる環境づくりに努めるとともに、自衛隊の皆様和使命達成に貢献できる企業であり続けたいと考えております。

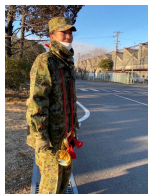
退職自衛官 の声

株式会社石川製作所
特機生産部特機工作課



谷川 綾音様

（退職時：関西補給処 桂支処 整備部 退職時階級：陸士長）



▲ラッパ手の筆者
（自衛官時代）

私は、陸上自衛隊を2025年3月に任期満了で退職し、株式会社石川製作所へ入社しました。現在は、部品の機械加工を担当する職場で、製造のスケジュールを見ながら、次工程である塗装・溶接・組立などの各部署が滞りなく作業を進められるよう進捗状況の管理と調整を行っています。加工が計画どおりに進み、製品が完成するとホッとします。

自衛隊で培った規律正しい生活、与えられた任務をやり遂げる責任感、そして何よりもチームワークの重要性は、現在の業務に直結しています。日々変動する製造スケジュールの中で、正確な状況把握や迅速な報告・連絡・相談は欠かせませんが、これらは自衛隊で身に付けた基礎動作そのものです。また、訓練を通じて磨いてきた安全意識や物品愛護の精神は、製造業の現場で大いに役立っています。

今後は、現場全体の流れをさらに理解し、よりスムーズな工程調整ができるよう経験を積んでいきたいと考えています。初心を忘れず、一つ一つの業務に誠実に向き合い、これからも精進してまいります。

雇用主様の声

四国西濃運輸株式会社
労務部参与



加藤 正幸様

弊社「四国西濃運輸株式会社」は、全国ネットワークのセイノー輸送グループの一社として、四国四県と淡路島を担当している会社です。1952年に松山自動車として設立され、その後セイノーグループに参入し、1964年に現在の社名となり、多くのお客様に支えていただきながら現在に至っております。

これまで様々な社会環境の変化や大きな自然災害にも遭遇してきましたが、使命である「輸送立国」のもと、社会インフラとして物流を止めることなく、努めてまいりました。今後も、この社会に欠かすことのできない物流の、その本質である実運送業を中心に、ロジスティクス等の様々な物流サービスをもって、国家社会に貢献してまいります。

退職自衛官の方々は、様々な免許や資格を保有されているだけでなく、厳しい訓練や集団行動等、自衛隊で培った安全に対する意識の高さや仲間を大切にする姿勢、そして体力面も合わせて、この国の物流を支える仲間として、大きな期待を寄せているところです。

直近で、弊社に入社していただいた元陸上自衛官の杉本龍亮さんは、入社1年未満ですが、長距離路線便を大型トラックで運行しており、関連部署や同僚からの信頼も厚く、期待以上に活躍してくださっています。

退職自衛官 の声

四国西濃運輸株式会社
路線乗務社員



杉本 龍亮様

（退職時：第15即応機動連隊 退職時階級：3等陸曹（特別昇任））



▲戦闘車両に搭乗中の筆者
（自衛官時代）



▲フォークリフトに搭乗中の筆者

私は、3任期6年間、陸上自衛官として香川県にある善通寺駐屯地において勤務し、自衛隊新卒者として「四国西濃運輸株式会社」に入社いたしました。

「四国西濃運輸株式会社 土佐営業所」近傍で育った私は、幼少期よりカンガルーのトラックに親近感があり、いつかは「四国西濃運輸株式会社」のトラックを運転したいと思っていたところ、自衛隊愛媛地方協力本部の就職の援助を受け、入社することとなりました。

入社後は、路線乗務社員として、大型トラックに乗車し、グループ会社のターミナル間の運転と、ターミナルでの小口雑貨の積込、荷卸しを行っております。

現在、入社1年目ではありますが、自衛官時代に培った規律心や団結心を発揮し、法令遵守を確行するとともに、主体的かつ積極的に業務に当たるよう心がけております。

今後は、自己の運転スキルを極めることを目標とし、何事にも前向きかつ全力で向き合っていく所存です。

5 退職自衛官の再就職実績

多くの企業さまより高い評価をいただいております、あらゆる業種と職種で活躍しております。

退職自衛官に対する企業の評価

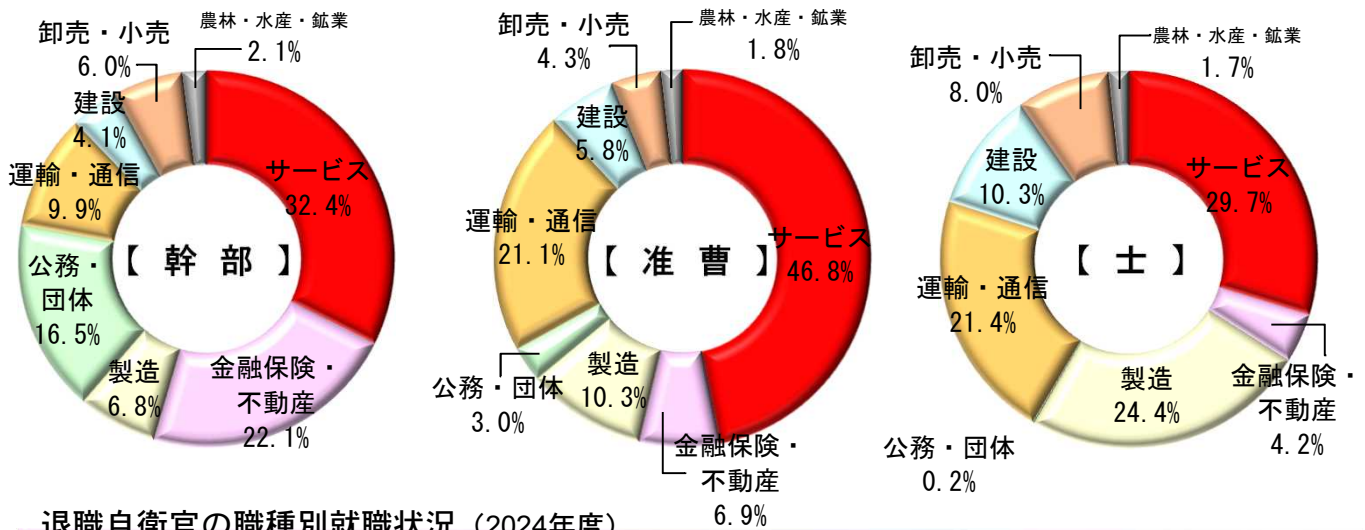
多くの企業さまから、退職自衛官が培った能力・技術を高く評価していただいております。

制度	全般	採用している（したい）理由（複数回答）
若年定年制 63.9%の企業などが採用しているあるいは採用したいと回答	<ul style="list-style-type: none"> 既に採用している: 11.3% 採用していないが採用したい: 52.6% その他: 36.1% 	<ul style="list-style-type: none"> 経験: 31.1% 経歴等の適性: 38.3% 能力・資格: 49.7% 勤勉: 41.3% 態度: 28.7% その他: 0.8%
任期制 70.0%の企業などが採用しているあるいは採用したいと回答	<ul style="list-style-type: none"> 既に採用している: 10.1% 採用していないが採用したい: 59.9% その他: 29.0% 	<ul style="list-style-type: none"> 経験: 13.0% 経歴等の適性: 21.9% 能力・資格: 28.8% 勤勉: 24.8% 態度: 10.5% その他: 1.1%

※2023年1月全国2,238件対象

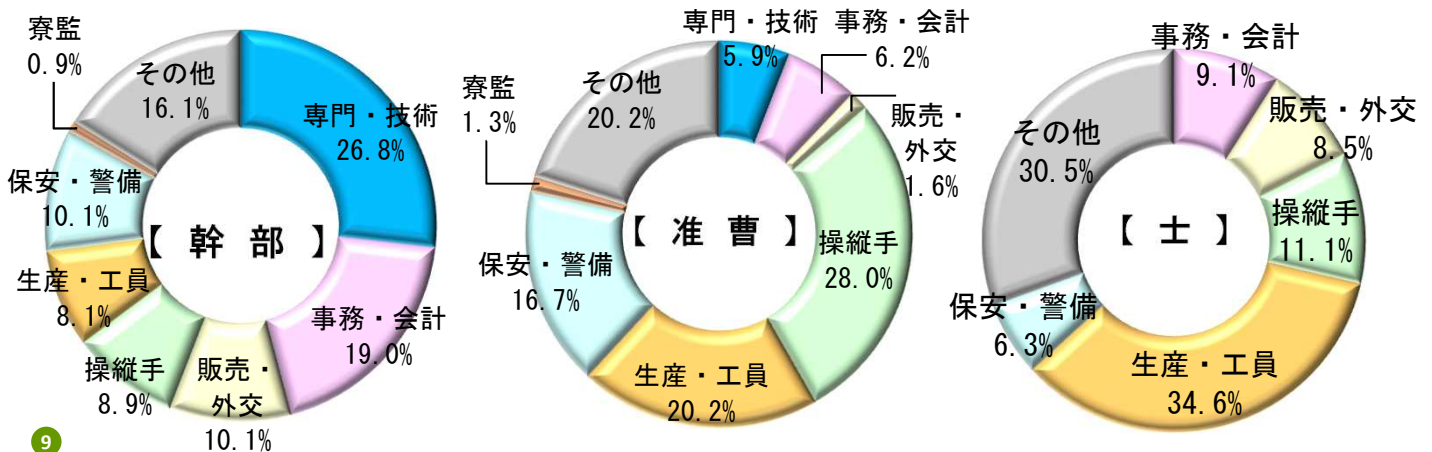
退職自衛官の業種別就職状況（2024年度）

サービス業をはじめとした、多岐に渡る業種で活躍



退職自衛官の職種別就職状況（2024年度）

各階級・職種に応じて得たスキルを活かし、それぞれの分野で能力を社会・企業に還元



自衛官の退職に伴う各種制度を紹介します。

職業訓練

- ◎ 退職自衛官は、自衛官在職時に培った能力や技能の他、国・地方公共団体又は民間が行う資格試験等に合格すると認められる程度の能力を有することを目標として、職業訓練を受講
- ◎ 職業訓練には大きく、①実地で行う技能訓練と、②通信教育に区分

① 技能訓練	<ul style="list-style-type: none"> ●普通・中型・大型自動車（1種・2種） ●クレーン運転士 ●危険物取扱者 ●運行管理者 ●防火管理者 	<ul style="list-style-type: none"> ●電気工事士 ●ITパスポート ●ドローン操縦士 ●防災士 	<ul style="list-style-type: none"> ●大型特殊自動車 ●ボイラー技士 ●溶接技能者 ●宅地建物取引士 ●マンション管理士 	<ul style="list-style-type: none"> ●自動車整備士 ●調理師 ●簿記（2・3級） ●事業継続管理者 ●介護職員初任者研修 等 	<ul style="list-style-type: none"> ●フォークリフト運転士 ●車両系建設機械運転技術者 ●ファイナンシャルプランナー ●キャリアコンサルタント
② 通信教育	<ul style="list-style-type: none"> ●電気工事士 ●溶接技能者 ●行政書士 ●保育士 	<ul style="list-style-type: none"> ●ボイラー技士 ●基本情報技術者試験 ●秘書検定 ●宅地建物取引士 	<ul style="list-style-type: none"> ●クレーン運転士 ●応用情報技術者試験 ●ITパスポート ●マンション管理士 	<ul style="list-style-type: none"> ●調理師 ●簿記（2・3級） ●社会保険労務士 ●介護職員初任者研修 等 	<ul style="list-style-type: none"> ●危険物取扱者 ●建築士 ●ファイナンシャルプランナー

予備自衛官等制度

- ◎ 国家の緊急事態に当たっては、大きな防衛力が必要
- ◎ 基本的には必要最小限の防衛力で対応し、いざという時に急速に集めることができる予備自衛官等の防衛力が必要
- ◎ 諸外国でも、いざという時に急速に戦力を増強するシステムを取り入れています。
- ◎ 即応予備自衛官を雇用している企業に対しては、給付金を支給させていただいております。

	予備自衛官	即応予備自衛官	予備自衛官補
導入年度	昭和29年度	平成9年度	平成13年度
有事の際の役割	第一線部隊が出動した時に、駐屯地の警備や後方支援等の任務に就きます。	第一線部隊等の一員として、現職自衛官とともに任務に就きます。	—
招集区分	<ul style="list-style-type: none"> ●防衛招集 ●国民保護等招集 ●災害招集 ●訓練招集 	<ul style="list-style-type: none"> ●防衛招集 ●治安招集 ●訓練招集 ●国民保護等招集 ●災害等招集 	<ul style="list-style-type: none"> ●教育訓練招集
訓練日数	5日間/年 (3日間と2日間に分割可能) ※自衛隊を退職して1年未満で採用された場合、初年度のみ1日間	30日間/年 (2日～4日間程度の訓練を複数回)	<ul style="list-style-type: none"> ●予備自衛官補（一般） 50日間/3年以内 ●予備自衛官補（技能） 10日間/2年以内
員数	47,900人	7,981人	4,621人
処遇等	<ul style="list-style-type: none"> ●予備自衛官手当 13,100円/月 ●訓練招集手当 11,600円/日 ●勤続報奨金 70,000円/1任期（3年） 	<ul style="list-style-type: none"> ●即応予備自衛官手当 19,700円/月 ●訓練招集手当 27,200～ 18,200円/日 ●勤続報奨金 215,000円/1任期（3年） 	<ul style="list-style-type: none"> ●教育訓練招集手当 9,300円/日
雇用企業への給付金	—	42,500円/月（1人あたり） （年額：510,000円）	—

2026年4月現在

予備自衛官等制度
ホームページ



予備自衛官補
採用ホームページ



退職自衛官の雇用に関するお問い合わせ等は、下記までご連絡ください

防衛省

〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町5-1 TEL.03-3268-3111 (代表)

■人事教育局 人材育成課 援護企画室 内線 20691

■陸上幕僚監部 人事教育部 募集・援護課 内線 40314

■海上幕僚監部 人事教育部 援護業務課 内線 51286

■航空幕僚監部 人事教育部 募集・援護課 内線 60327

陸上自衛隊

■北部方面総監部 人事部 援護業務課
〒064-8510 北海道札幌市中央区南26条西10丁目1-1 TEL.011-511-7116 / 内線2420

■東北方面総監部 人事部 援護業務課
〒983-8580 宮城県仙台市宮城野区南目館1-1 TEL.022-231-1111 / 内線2268

■東部方面総監部 人事部 援護業務課
〒178-8501 東京都練馬区大泉学園町 TEL.048-460-1711 / 内線2582

■中部方面総監部 人事部 援護業務課
〒664-0012 兵庫県伊丹市緑ヶ丘7-1-1 TEL.072-782-0001 / 内線2330

■西部方面総監部 人事部 援護業務課
〒862-0901 熊本県熊本市東区東町1-1-1 TEL.096-368-5111 / 内線2328

(一財)自衛隊援護協会

■本 部
〒162-0808 東京都新宿区天神町6 Mビル5階 TEL.03-5227-5400

退職自衛官無料職業紹介所 一厚生労働大臣認可一

■札幌支部
〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西3-1 TEL.011-222-4888

■仙台支部
〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-3-9 TEL.022-227-2610

■東京支部
〒162-0808 東京都新宿区天神町6 Mビル4階 TEL.03-5227-5527

■名古屋支部
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅5-20-6 TEL.052-541-0334

■大阪支部
〒540-0026 大阪府大阪市中央区内本町1-2-6 TEL.06-6946-7638

■広島支部
〒730-0014 広島県広島市中区上幟町2-43 TEL.082-223-6900

■福岡支部
〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目9-11 三共福岡ビル4階
TEL.092-260-6745

注意：詐欺まがいの振り込み依頼について

- 退職自衛官の再就職を斡旋すると称し、登録料という名目で振り込みを依頼する詐欺まがいの電話や、インターネットサイト等への自衛隊向け有料求人広告の勧誘があるとの連絡が寄せられることが生じております。
- 退職自衛官に係る職業紹介事業は、一般財団法人自衛隊援護協会が厚生労働大臣と国土交通大臣の許可を得て、**無料**で実施しています。
- 1都3県(埼玉、千葉、東京都、神奈川)及び愛知における、任期制退職予定自衛官を対象とする職業紹介事業は、民間の有料職業紹介事業者に業務委託しており、同事業者が求人企業様から紹介手数料等を求めることはありません。

自衛隊地方協力本部(援護課)

地名	郵便番号	住 所	電話番号
札幌	060-8542	北海道札幌市中央区北4条西15-1	011-631-5473
函館	042-0934	北海道函館市広野町6-25	0138-53-6241
旭川	070-0902	北海道旭川市春光町国有無番地	0166-59-1002
帯広	080-0024	北海道帯広市西14条南14丁目4番地	0155-27-0822
青森	030-0861	青森県青森市長島1丁目3-5 青森第2合同庁舎2階	017-776-1594
岩手	020-0023	岩手県盛岡市内丸7-25 盛岡合同庁舎2階	019-623-3238
宮城	983-0842	宮城県仙台市宮城野区五輪1-3-15 仙台第3合同庁舎	022-295-2613
秋田	010-0951	秋田県秋田市山王4-3-34	018-823-5405
山形	990-0041	山形県山形市緑町1-5-48 山形地方合同庁舎	023-622-0712
福島	960-8112	福島県福島市花園町5-46 福島第二地方合同庁舎2階	024-531-2351
茨城	310-0061	茨城県水戸市北見町1-11 水戸地方合同庁舎4階	029-231-3177
栃木	320-0043	栃木県宇都宮市桜5-1-13 宇都宮地方合同庁舎2階	028-634-3385
群馬	371-0805	群馬県前橋市南町3-64-12	027-221-4471
埼玉	330-0061	埼玉県さいたま市浦和区常盤4-11-15 浦和地方合同庁舎3階	048-831-6045
千葉	263-0021	千葉県千葉市稲毛区轟町1-1-17	043-251-8883
東京	162-8850	東京都新宿区市谷本村町10番1号	03-3269-0713
神奈川	231-0023	神奈川県横浜市中央区山下町253-2	045-662-9497
新潟	950-8627	新潟県新潟市中央区美咲町1-1-1 新潟美咲合同庁舎1号館7階	025-285-0515
山梨	400-0031	山梨県甲府市丸の内1-1-18 甲府合同庁舎2階	055-253-1591
長野	380-0846	長野県長野市旭町1108 長野第2合同庁舎1階	026-233-2108
静岡	420-0821	静岡県静岡市葵区袖木366	054-261-3154
富山	930-0856	富山県富山市牛島新町6-24	076-441-3271
石川	921-8506	石川県金沢市新神田4-3-10 金沢新神田合同庁舎3階	076-291-6250
福井	910-0019	福井県福井市春山1-1-54 福井春山合同庁舎10階	0776-23-1910
岐阜	502-0817	岐阜県岐阜市長良福光2675-3	058-232-3127
愛知	454-0003	愛知県名古屋市中川区松重町3-41	052-631-6266
三重	514-0003	三重県津市桜橋1-91	059-225-0533
滋賀	520-0044	滋賀県大津市京町3-1-1 大津びわ湖合同庁舎5階	077-524-6446
京都	604-8482	京都府京都市中京区西ノ京笠殿町38 京都地方合同庁舎3階	075-803-0820
大阪	540-0008	大阪府大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎2号館3階	06-6942-0544
兵庫	651-0073	兵庫県神戸市中央区臨海浜通1-4-3 神戸防災合同庁舎4階	078-261-9779
奈良	630-8301	奈良県奈良市高畑町552 奈良第2地方合同庁舎1階	0742-23-7001
和歌山	640-8287	和歌山県和歌山市築港1-14-6	073-422-5116
鳥取	680-0845	鳥取県鳥取市富安2-89-4 鳥取第1地方合同庁舎6階	0857-23-2251
島根	690-0841	島根県松江市向島町134-10 松江地方合同庁舎4階	0852-21-0015
岡山	700-8517	岡山県岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎2階	086-226-0361
広島	730-0012	広島県広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎4号館6階	082-221-2959
山口	753-0092	山口県山口市八幡馬場814	083-922-2325
徳島	770-0941	徳島県徳島市万代町3-5 徳島第2地方合同庁舎5階	088-623-2221
香川	760-0019	香川県高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎南館2階	087-823-9206
愛媛	790-0003	愛媛県松山市三番町8-352-1	089-941-8381
高知	780-0061	高知県高知市栄田町2-2-10 高知よさこい吹都合同庁舎8階	088-822-6128
福岡	812-0878	福岡県福岡市博多区竹丘町1-12	092-584-1881
佐賀	840-0047	佐賀県佐賀市与賀町2-18	0952-24-2291
長崎	850-0862	長崎県長崎市出島町2-25 防衛省合同庁舎	095-826-8846
大分	870-0016	大分県大分市新川町2-1-36 大分合同庁舎5階	097-536-6271
熊本	860-0047	熊本県熊本市西区春日2-10-1 熊本地方合同庁舎B棟3階	096-297-2052
宮崎	880-0901	宮崎県宮崎市東大淀2-1-39	0985-53-2643
鹿児島	890-8541	鹿児島県鹿児島市東郡元町4-1 鹿児島第2地方合同庁舎	099-253-8920
沖縄	900-0022	沖縄県那覇市樋川1丁目15-15 那覇第1地方合同庁舎7階	092-260-6745

Memo



陸上自衛隊

▼パンフレットに関する問い合わせ
防衛省陸上幕僚監部人事教育部募集・援護課
〒162-8802 東京都新宿区市谷本村町5-1
TEL. 03-3268-3111(内線40314)

陸上自衛隊ホームページ【退職自衛官雇用ガイド】

▼詳しくはこちらから
<https://www.mod.go.jp/gsd/retire/>

退職自衛官

検索

この他、それぞれの自衛隊地方協力本部のホームページも開設されています。

